

【特殊詐欺についてのアンケート】

調査期間 R3.9.15 ~ R3.9.28
回答率 83.4% 回答者数 216人

アンケートの趣旨

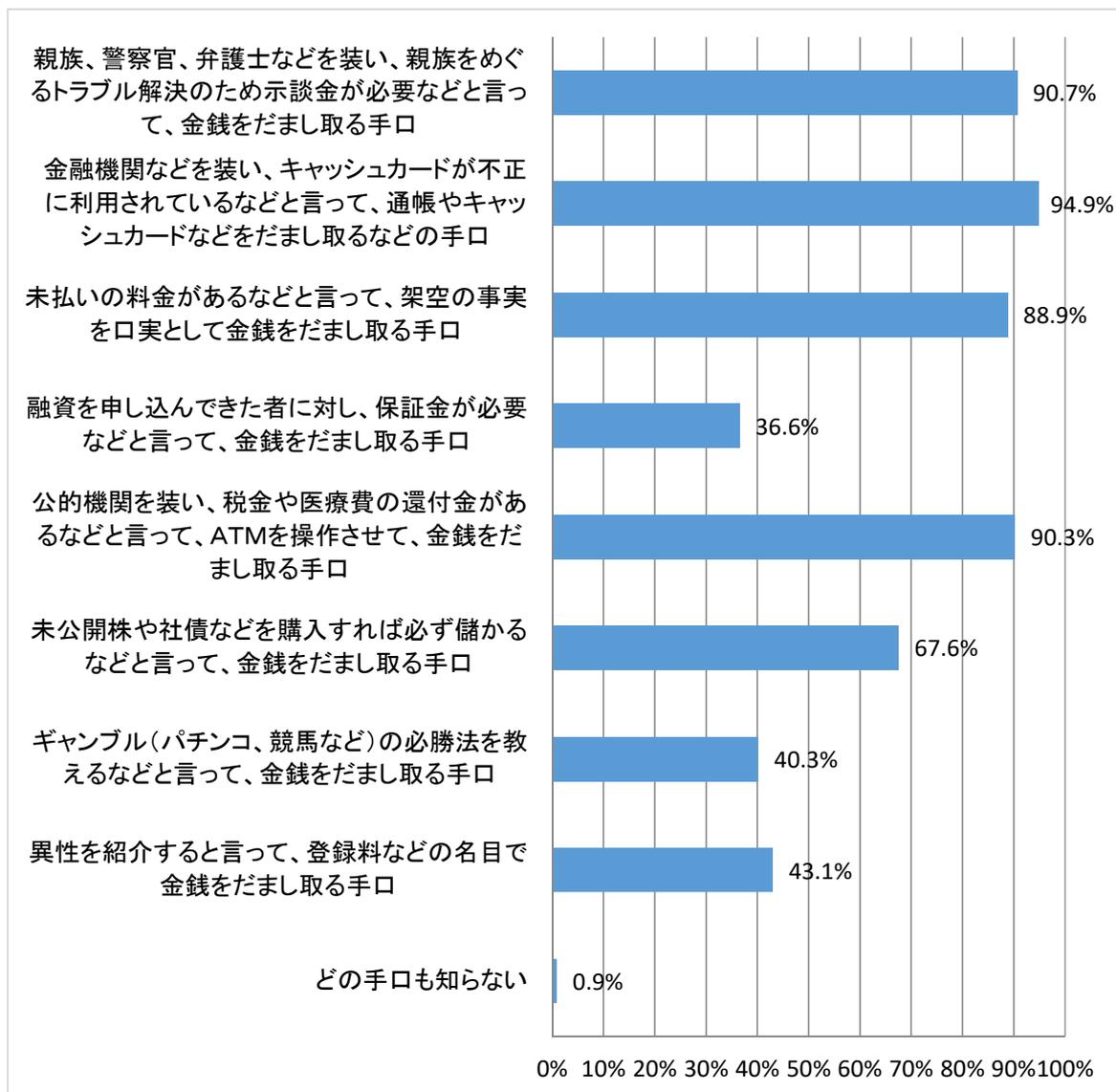
県内における、令和3年上半期の特殊詐欺の認知件数は17件(前年同期比-14件)、被害総額は約5,393万円(前年同期比+約466万円)であり、認知件数は減少しているものの、被害額は増額に転じており、依然として厳しい状況にあります。

県警では、特殊詐欺の抑止対策として広報啓発活動などを実施しているところですが、さらなる抑止に向けた効果的な対策を講じていく必要があります。

つきましては、県民の皆さまに特殊詐欺についてアンケートを行い、今後の取り組みに反映したいので、ご協力をよろしくお願いいたします。

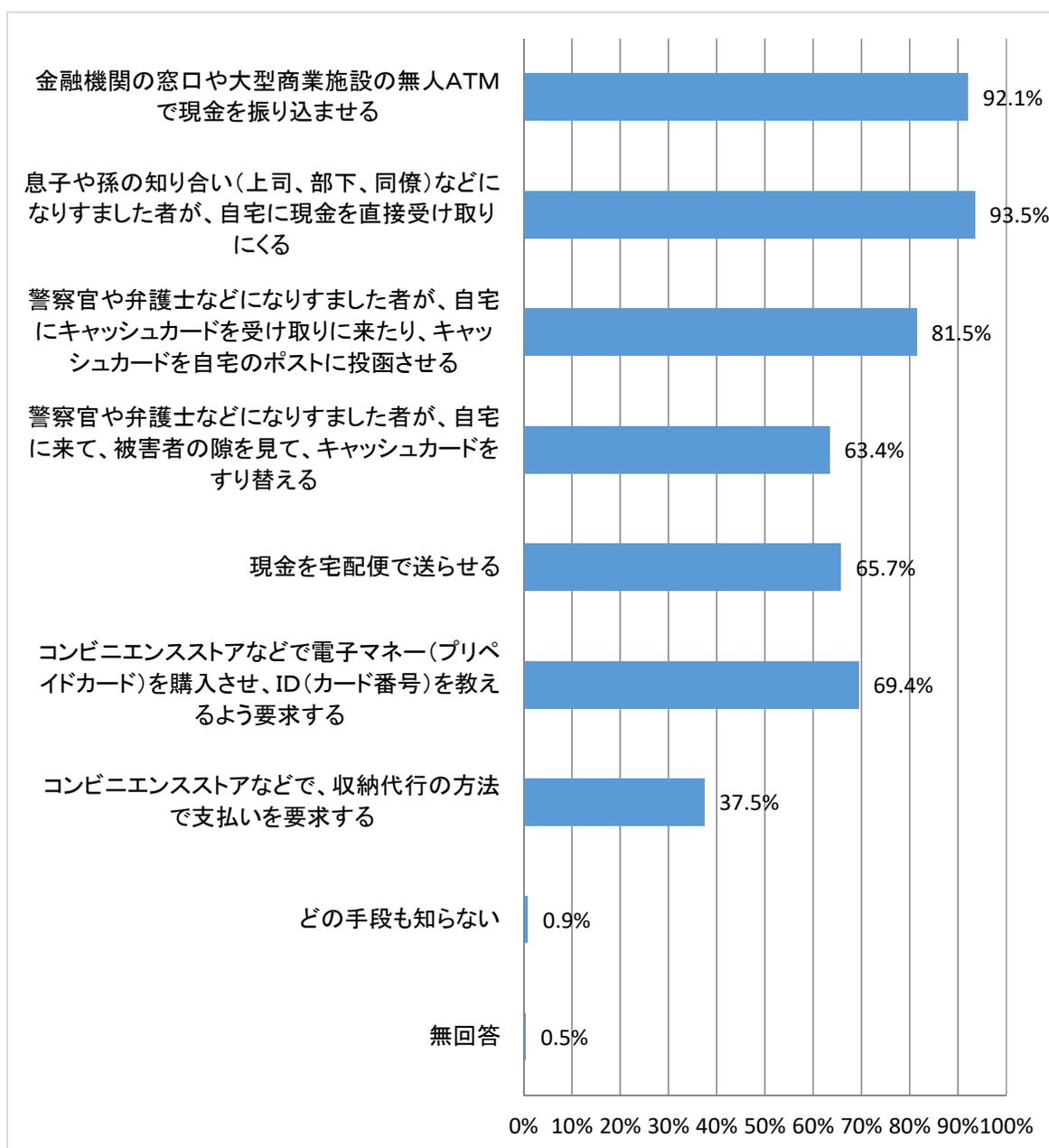
〔問1〕 あなたは、特殊詐欺の手口としてどのようなものを知っていますか。知っているものを次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
親族、警察官、弁護士などを装い、親族をめぐるトラブル解決のため示談金が必要などと言って、金銭をだまし取る手口	196	90.7%
金融機関などを装い、キャッシュカードが不正に利用されているなどと言って、通帳やキャッシュカードなどをだまし取るなどの手口	205	94.9%
未払いの料金があるなどと言って、架空の事実を口実として金銭をだまし取る手口	192	88.9%
融資を申し込んできた者に対し、保証金が必要などと言って、金銭をだまし取る手口	79	36.6%
公的機関を装い、税金や医療費の還付金があるなどと言って、ATMを操作させて、金銭をだまし取る手口	195	90.3%
未公開株や社債などを購入すれば必ず儲かるなどと言って、金銭をだまし取る手口	146	67.6%
ギャンブル(パチンコ、競馬など)の必勝法を教えるなどと言って、金銭をだまし取る手口	87	40.3%
異性を紹介すると言って、登録料などの名目で金銭をだまし取る手口	93	43.1%
どの手口も知らない	2	0.9%



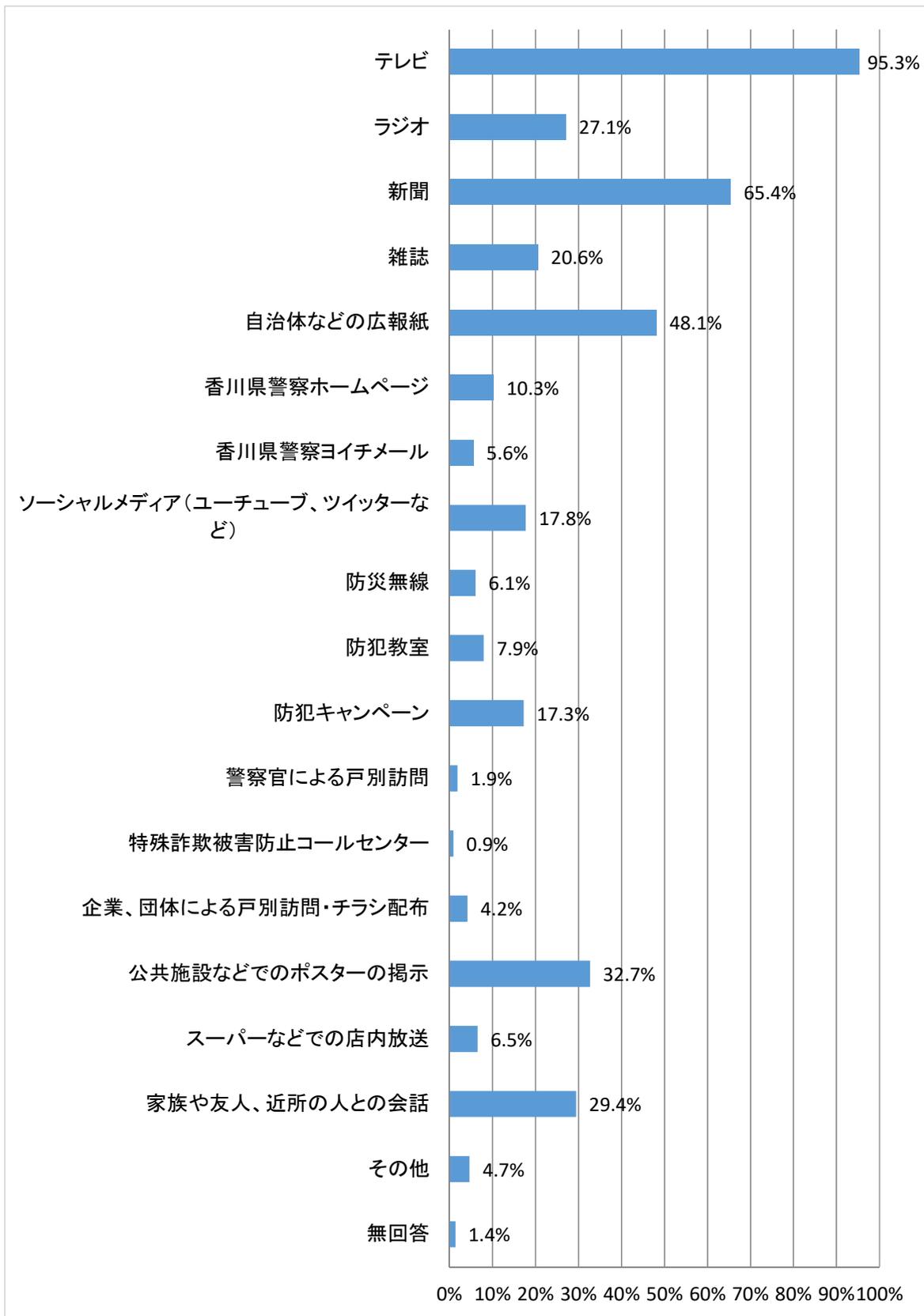
〔問2〕 特殊詐欺の犯人が現金をだまし取る手段としてどのようなものを知っていますか、あなたが知っているものを次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
金融機関の窓口や大型商業施設の無人ATMで現金を振り込ませる	199	92.1%
息子や孫の知り合い(上司、部下、同僚)などになりすました者が、自宅に現金を直接受け取りにくる	202	93.5%
警察官や弁護士などになりすました者が、自宅にキャッシュカードを受け取りに来たり、キャッシュカードを自宅のポストに投函させる	176	81.5%
警察官や弁護士などになりすました者が、自宅に来て、被害者の隙を見て、キャッシュカードをすり替える	137	63.4%
現金を宅配便で送らせる	142	65.7%
コンビニエンスストアなどで電子マネー(プリペイドカード)を購入させ、ID(カード番号)を教えるよう要求する	150	69.4%
コンビニエンスストアなどで、収納代行の方法で支払いを要求する	81	37.5%
どの手段も知らない	2	0.9%
無回答	1	0.5%



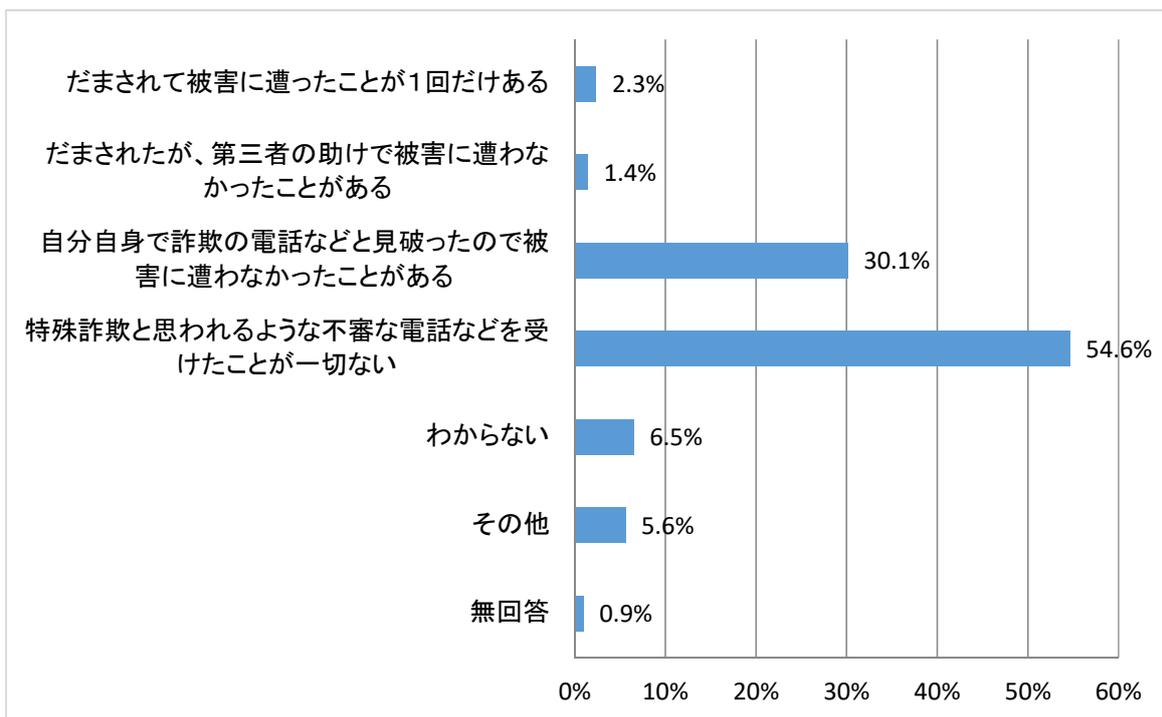
〔問3〕 問1、2で特殊詐欺の手口や犯人が現金をだまし取る手段について1つでも知っているとお伺いします。あなたは、特殊詐欺の手口や犯人が現金をだまし取る手段を何で知りましたか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 214	
	回答者数	構成比
テレビ	204	95.3%
ラジオ	58	27.1%
新聞	140	65.4%
雑誌	44	20.6%
自治体などの広報紙	103	48.1%
香川県警察ホームページ	22	10.3%
香川県警察ヨイチメール	12	5.6%
ソーシャルメディア(ユーチューブ、ツイッターなど)	38	17.8%
防災無線	13	6.1%
防犯教室	17	7.9%
防犯キャンペーン	37	17.3%
警察官による戸別訪問	4	1.9%
特殊詐欺被害防止コールセンター	2	0.9%
企業、団体による戸別訪問・チラシ配布	9	4.2%
公共施設などでのポスターの掲示	70	32.7%
スーパーなどでの店内放送	14	6.5%
家族や友人、近所の人との会話	63	29.4%
その他	10	4.7%
無回答	3	1.4%



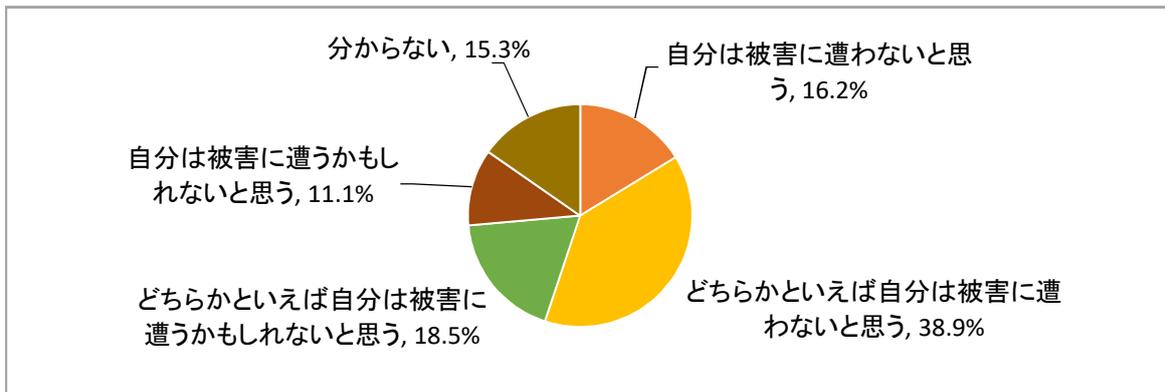
〔問4〕 あなたは、これまでに特殊詐欺と思われるような不審な電話などで、だまされたこと又はだまされそうになったことはありますか。そのときご経験されたことを次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
だまされて被害に遭ったことが1回だけある	5	2.3%
だまされたが、第三者の助けで被害に遭わなかったことがある	3	1.4%
自分自身で詐欺の電話などを見破ったので被害に遭わなかったことがある	65	30.1%
特殊詐欺と思われるような不審な電話などを受けたことが一切ない	118	54.6%
わからない	14	6.5%
その他	12	5.6%
無回答	2	0.9%



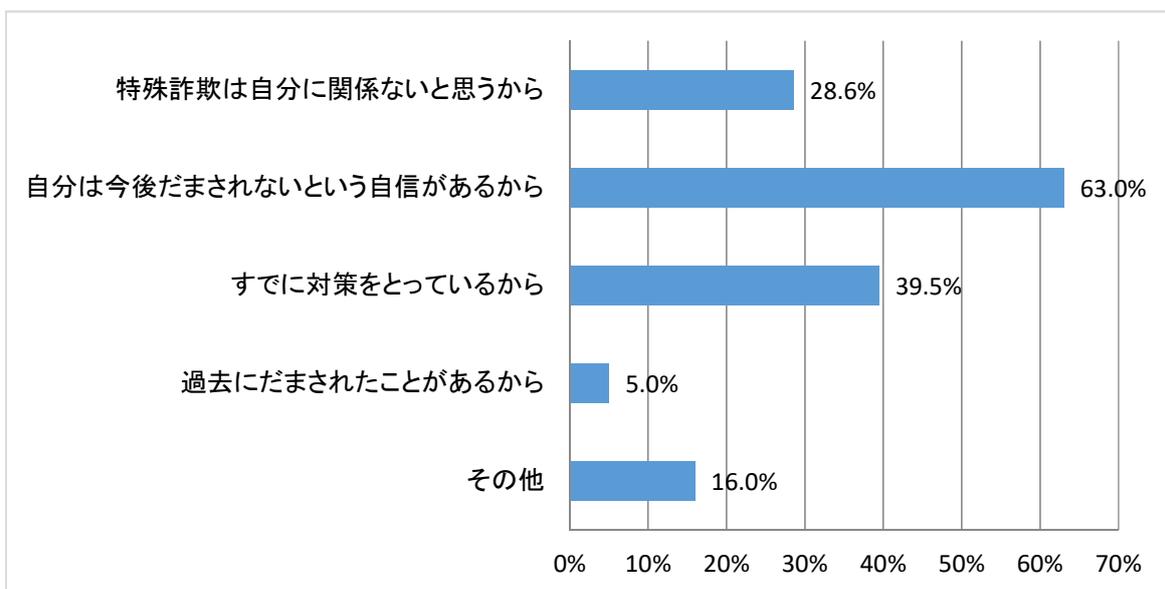
〔問5〕 今後の特殊詐欺の被害に対するあなたの意識について、最も近いものはどれですか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
自分は被害に遭わないと思う	35	16.2%
どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う	84	38.9%
どちらかといえば自分は被害に遭うかもしれないと思う	40	18.5%
自分は被害に遭うかもしれないと思う	24	11.1%
分からない	33	15.3%
計	216	100.0%



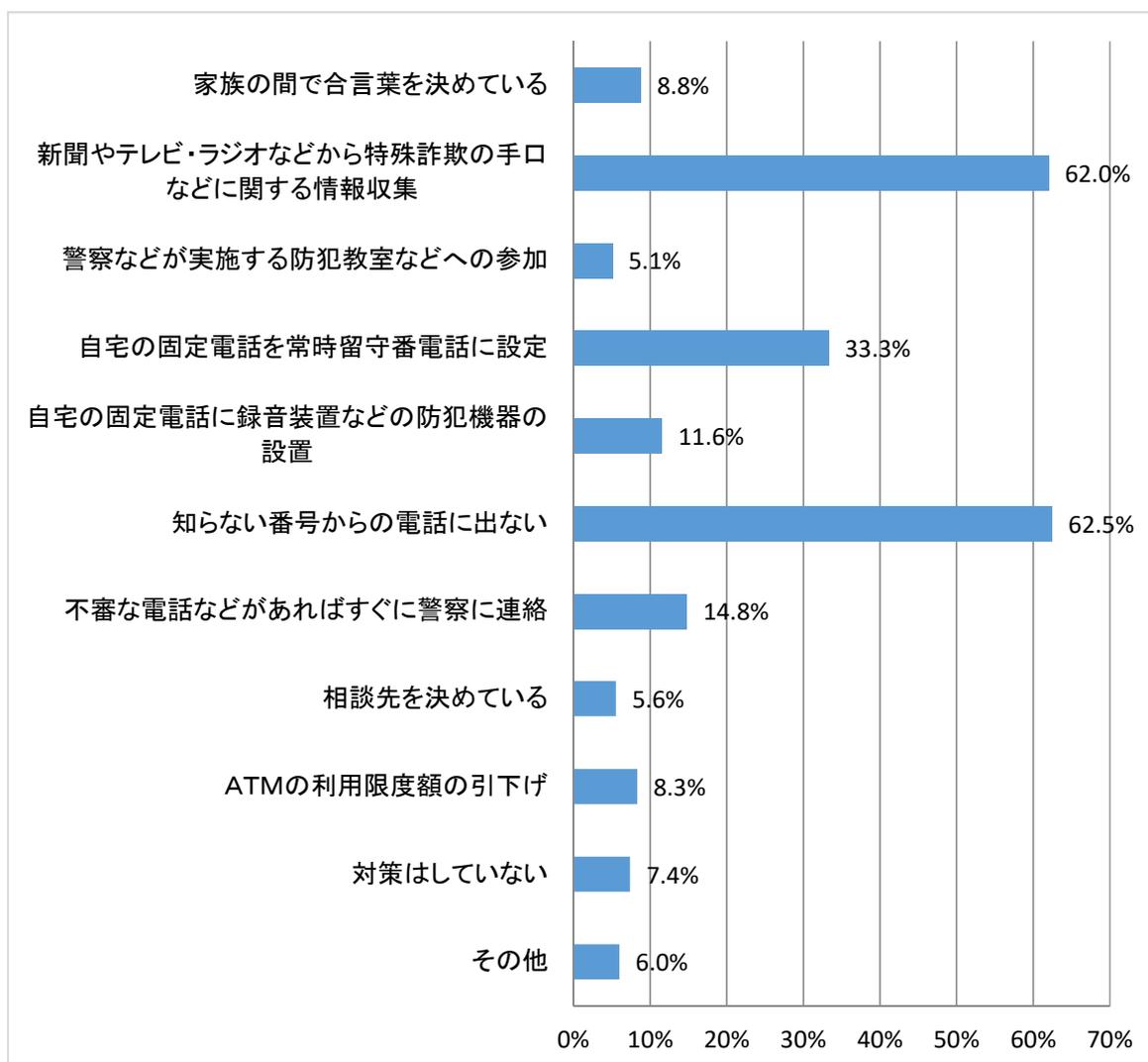
〔問5-1〕 問5で「自分は被害に遭わないと思う」、「どちらかといえば自分は被害に遭わないと思う」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
特殊詐欺は自分に関係ないと思うから	34	28.6%
自分は今後だまされないという自信があるから	75	63.0%
すでに対策をとっているから	47	39.5%
過去にだまされたことがあるから	6	5.0%
その他	19	16.0%



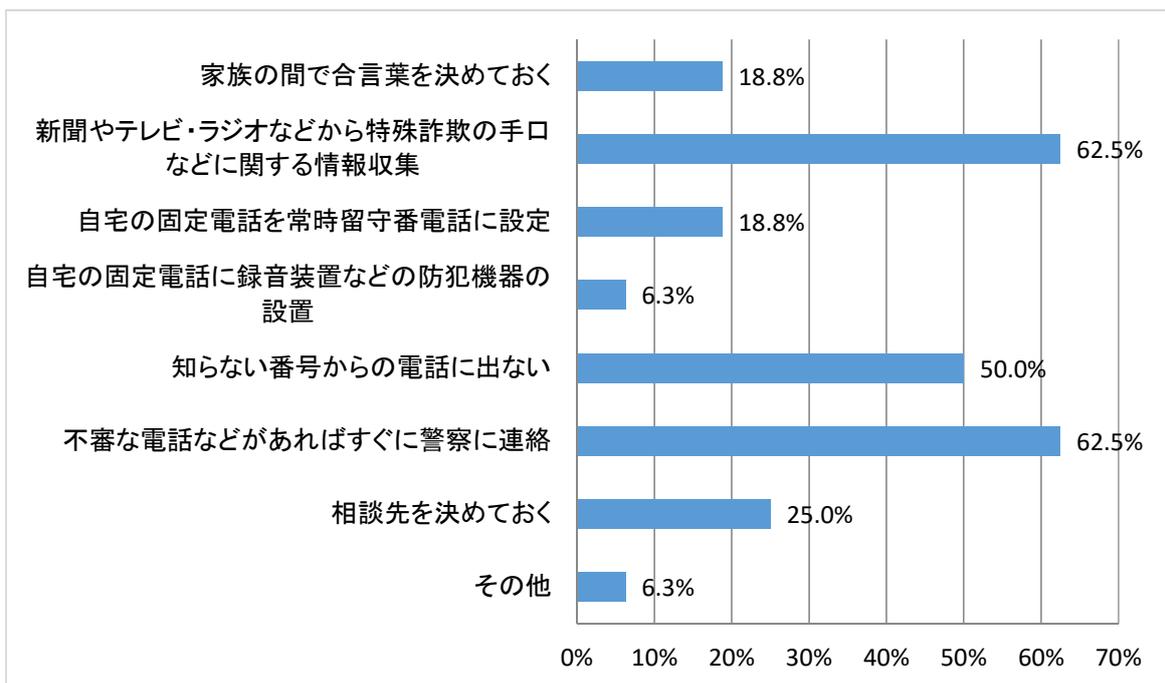
〔問6〕 あなたやあなたの家族が、特殊詐欺の被害に遭わないためにとっている対策は何ですか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
家族の間で合言葉を決めている	19	8.8%
新聞やテレビ・ラジオなどから特殊詐欺の手口などに関する情報収集	134	62.0%
警察などが実施する防犯教室などへの参加	11	5.1%
自宅の固定電話を常時留守番電話に設定	72	33.3%
自宅の固定電話に録音装置などの防犯機器の設置	25	11.6%
知らない番号からの電話に出ない	135	62.5%
不審な電話などがあればすぐに警察に連絡	32	14.8%
相談先を決めている	12	5.6%
ATMの利用限度額の引下げ	18	8.3%
対策はしていない	16	7.4%
その他	13	6.0%



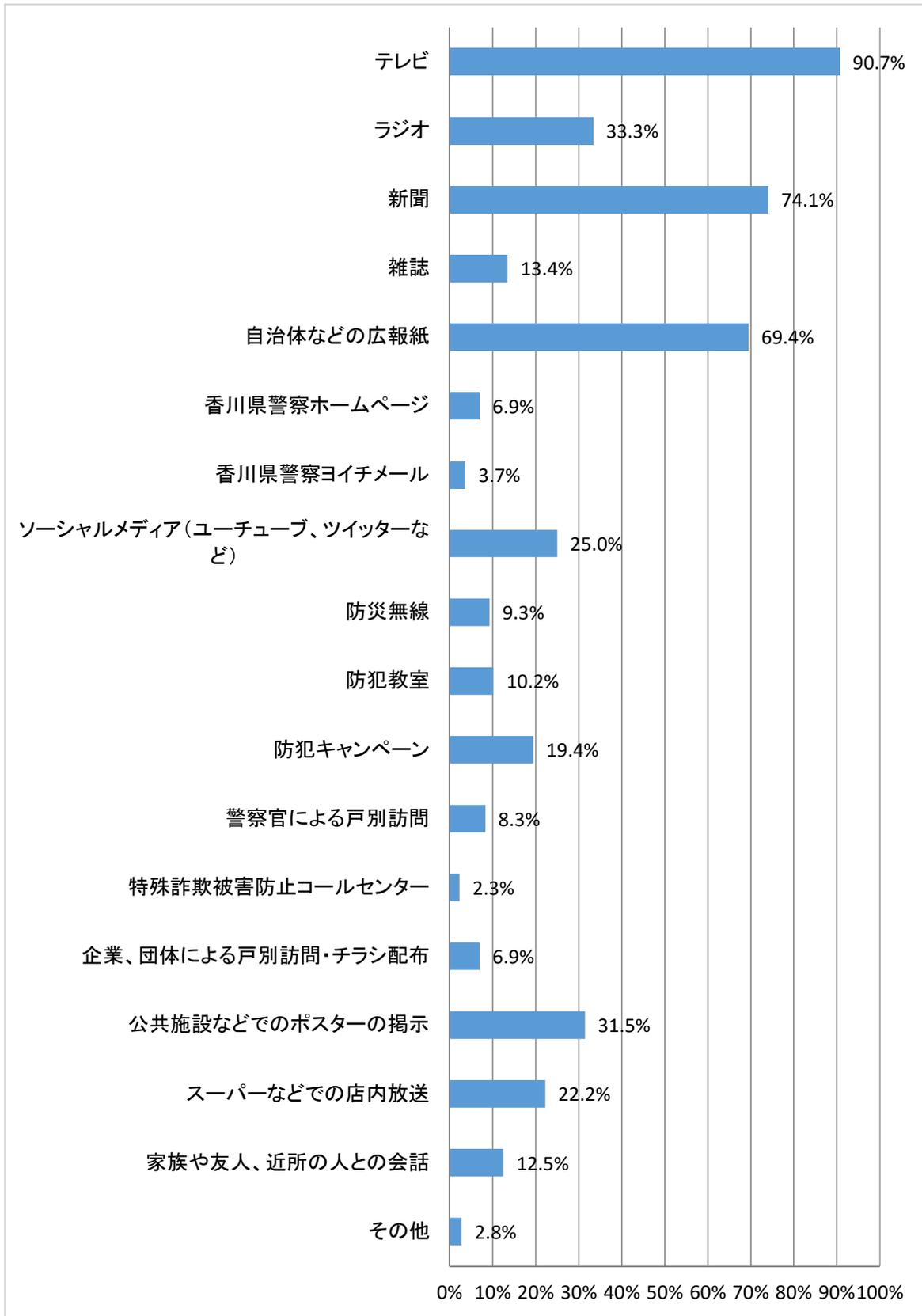
〔問6-1〕 問6で「対策はしていない」と答えた方にお伺いします。特殊詐欺の被害を防止するために、今後取り入れるとすれば、どの対策ですか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数 16	
	回答者数	構成比
家族の間で合言葉を決めておく	3	18.8%
新聞やテレビ・ラジオなどから特殊詐欺の手口などに関する情報収集	10	62.5%
自宅の固定電話を常時留守番電話に設定	3	18.8%
自宅の固定電話に録音装置などの防犯機器の設置	1	6.3%
知らない番号からの電話に出ない	8	50.0%
不審な電話などがあればすぐに警察に連絡	10	62.5%
相談先を決めておく	4	25.0%
その他	1	6.3%



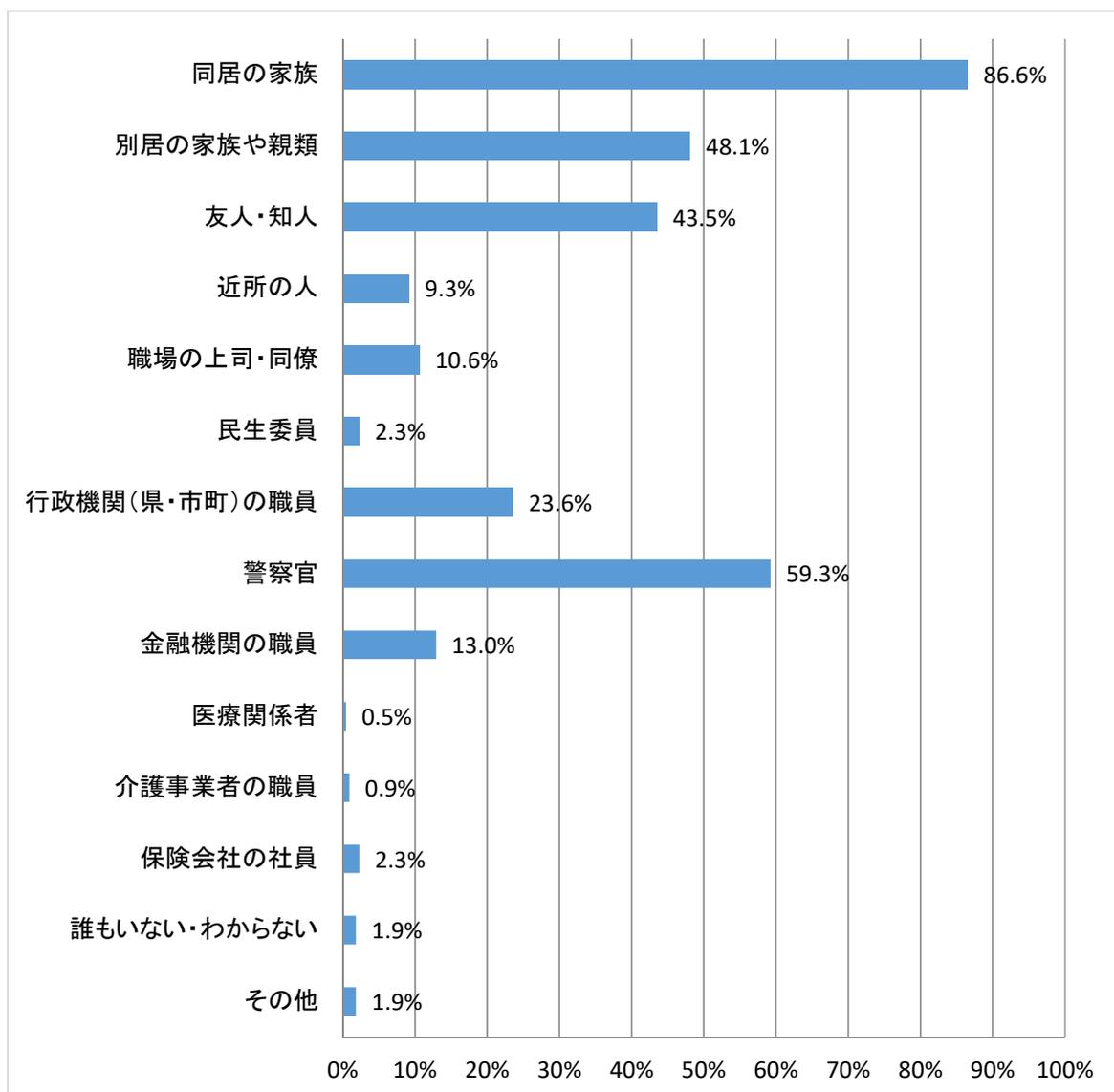
〔問7〕 あなたは、特殊詐欺に関する情報が、どのような手段や機会で、提供されたらよいと思いますか。次の中から5つまで選んでください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
テレビ	196	90.7%
ラジオ	72	33.3%
新聞	160	74.1%
雑誌	29	13.4%
自治体などの広報紙	150	69.4%
香川県警察ホームページ	15	6.9%
香川県警察ヨイチメール	8	3.7%
ソーシャルメディア(ユーチューブ、ツイッターなど)	54	25.0%
防災無線	20	9.3%
防犯教室	22	10.2%
防犯キャンペーン	42	19.4%
警察官による戸別訪問	18	8.3%
特殊詐欺被害防止コールセンター	5	2.3%
企業、団体による戸別訪問・チラシ配布	15	6.9%
公共施設などでのポスターの掲示	68	31.5%
スーパーなどでの店内放送	48	22.2%
家族や友人、近所の人との会話	27	12.5%
その他	6	2.8%



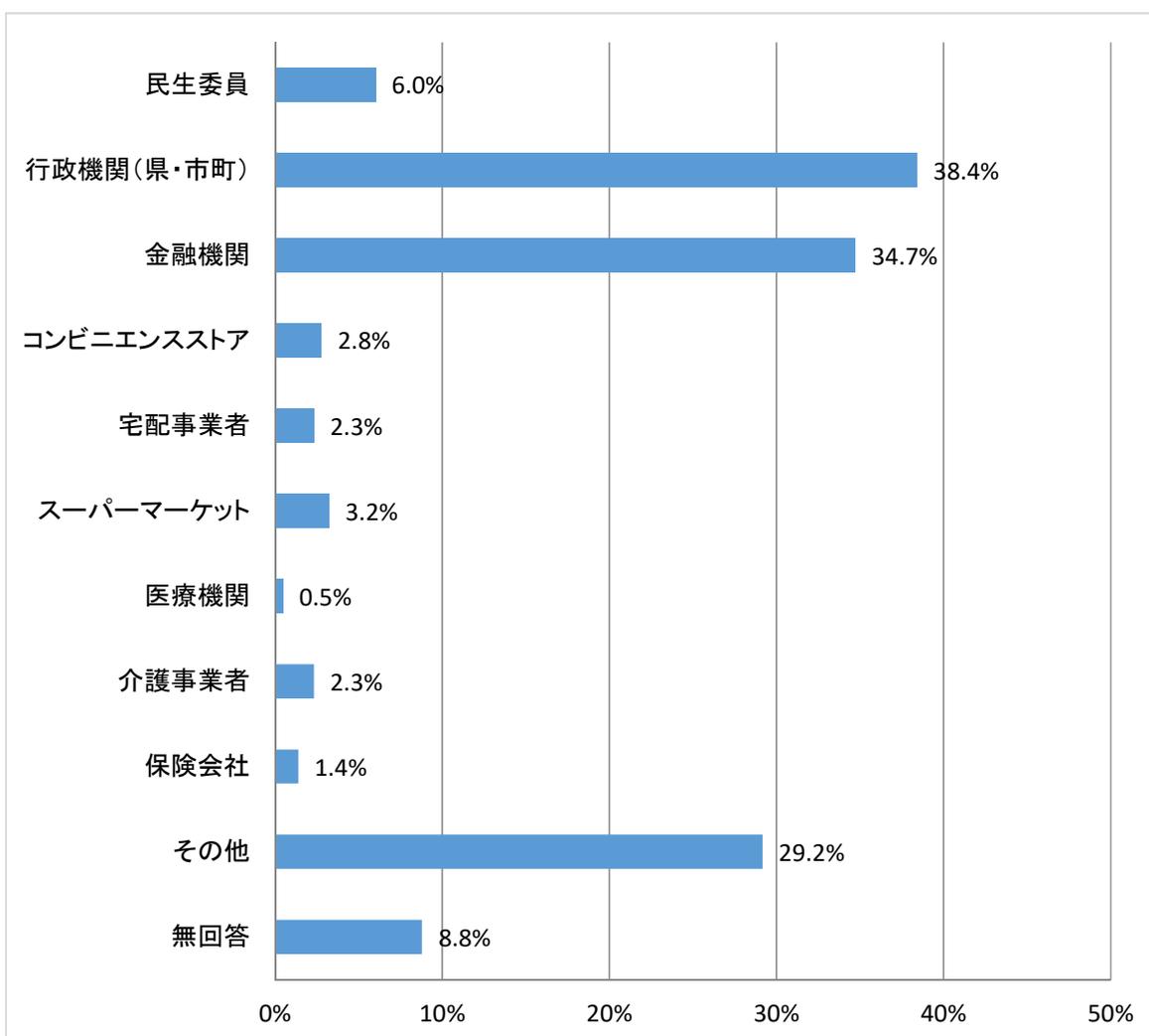
〔問8〕 あなたは、特殊詐欺を疑うような不審な連絡があった場合に誰に相談しますか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
同居の家族	187	86.6%
別居の家族や親類	104	48.1%
友人・知人	94	43.5%
近所の人	20	9.3%
職場の上司・同僚	23	10.6%
民生委員	5	2.3%
行政機関(県・市町)の職員	51	23.6%
警察官	128	59.3%
金融機関の職員	28	13.0%
医療関係者	1	0.5%
介護事業者の職員	2	0.9%
保険会社の社員	5	2.3%
誰もいない・わからない	4	1.9%
その他	4	1.9%



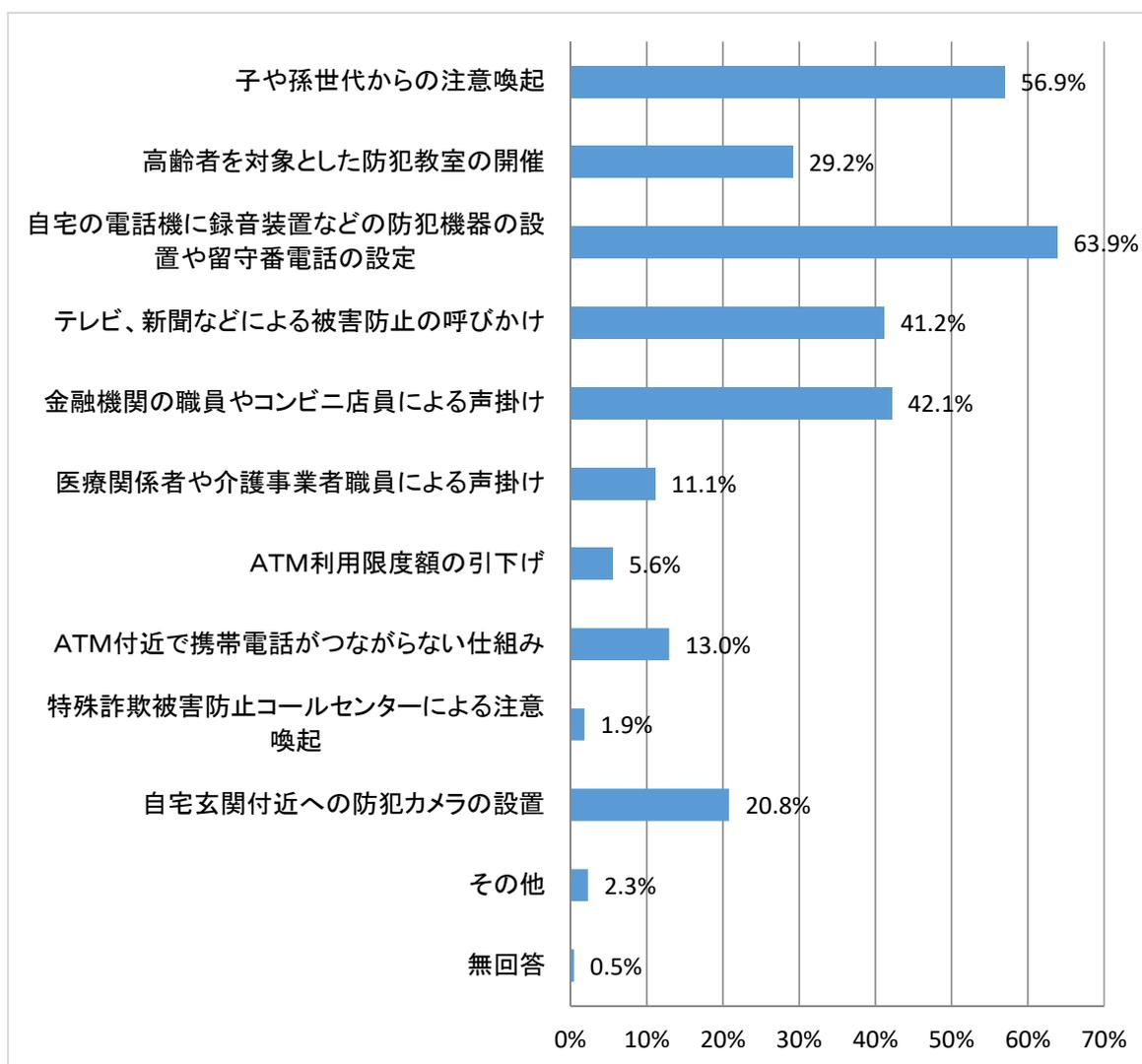
〔問9〕 あなたは、次の機関、事業者などから、特殊詐欺被害防止に関する注意喚起を受けたことがありますか。注意喚起を受けたことがある事業者などを、次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
民生委員	13	6.0%
行政機関(県・市町)	83	38.4%
金融機関	75	34.7%
コンビニエンスストア	6	2.8%
宅配事業者	5	2.3%
スーパーマーケット	7	3.2%
医療機関	1	0.5%
介護事業者	5	2.3%
保険会社	3	1.4%
その他	63	29.2%
無回答	19	8.8%



〔問10〕 あなたは、高齢者の特殊詐欺被害を防止するためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

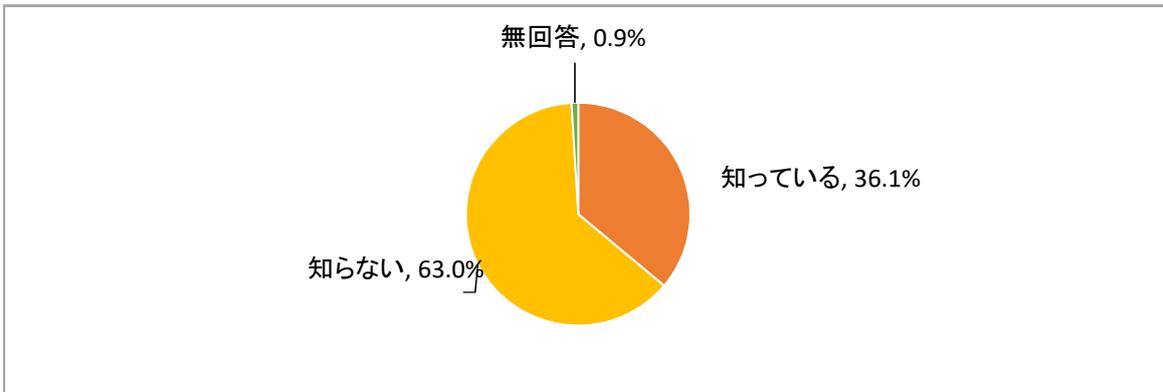
選択肢	回答者数 216	
	回答者数	構成比
子や孫世代からの注意喚起	123	56.9%
高齢者を対象とした防犯教室の開催	63	29.2%
自宅の電話機に録音装置などの防犯機器の設置や留守番電話の設定	138	63.9%
テレビ、新聞などによる被害防止の呼びかけ	89	41.2%
金融機関の職員やコンビニ店員による声掛け	91	42.1%
医療関係者や介護事業者職員による声掛け	24	11.1%
ATM利用限度額の引下げ	12	5.6%
ATM付近で携帯電話が繋がらない仕組み	28	13.0%
特殊詐欺被害防止コールセンターによる注意喚起	4	1.9%
自宅玄関付近への防犯カメラの設置	45	20.8%
その他	5	2.3%
無回答	1	0.5%



〔問11〕 平成29年度から、香川県警察において、「振り込め詐欺撃退装置体験貸出事業（※）」を実施していますが、あなたはそのことについて知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

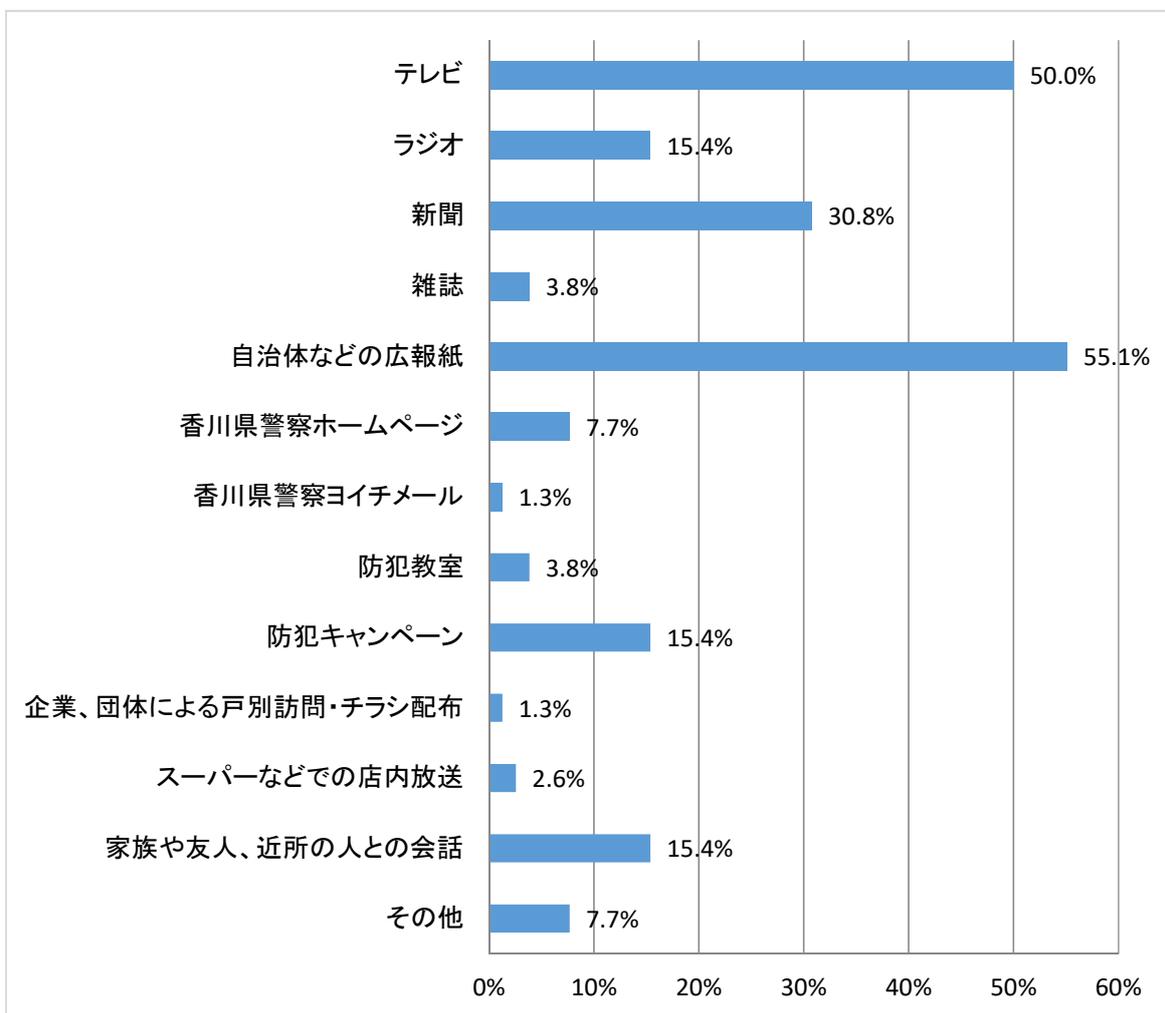
※ 振り込め詐欺撃退装置は、固定電話に取り付けることで、着信音が鳴る前に、電話をかけてきた人に「犯罪被害の防止のため、会話内容が自動録音されます」と警告メッセージを流し、電話に出ると、実際に会話を自動録音する機器です。装置は、県内在住の65歳以上の方及びそのご家族の方を対象に、半年間、無料で貸出しております。なお、家電メーカーから、電話機自体に同様の機能を備えた、防犯機能付き電話機も販売されております。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	78	36.1%
知らない	136	63.0%
無回答	2	0.9%
計	216	100.0%



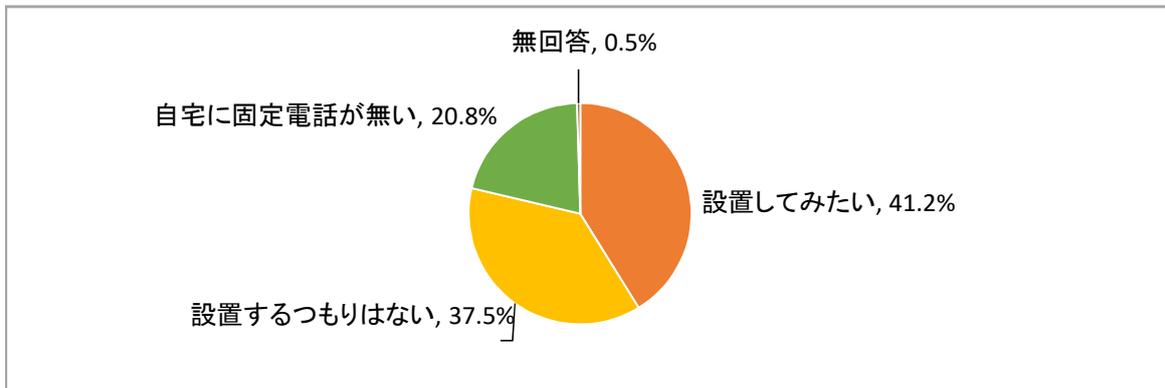
〔問11-1〕 問11で「知っている」と答えた方にお伺いします。あなたは、この事業を何で知りましたか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数 78	
	回答者数	構成比
テレビ	39	50.0%
ラジオ	12	15.4%
新聞	24	30.8%
雑誌	3	3.8%
自治体などの広報紙	43	55.1%
香川県警察ホームページ	6	7.7%
香川県警察ヨイチメール	1	1.3%
防犯教室	3	3.8%
防犯キャンペーン	12	15.4%
企業、団体による戸別訪問・チラシ配布	1	1.3%
スーパーなどでの店内放送	2	2.6%
家族や友人、近所の人との会話	12	15.4%
その他	6	7.7%



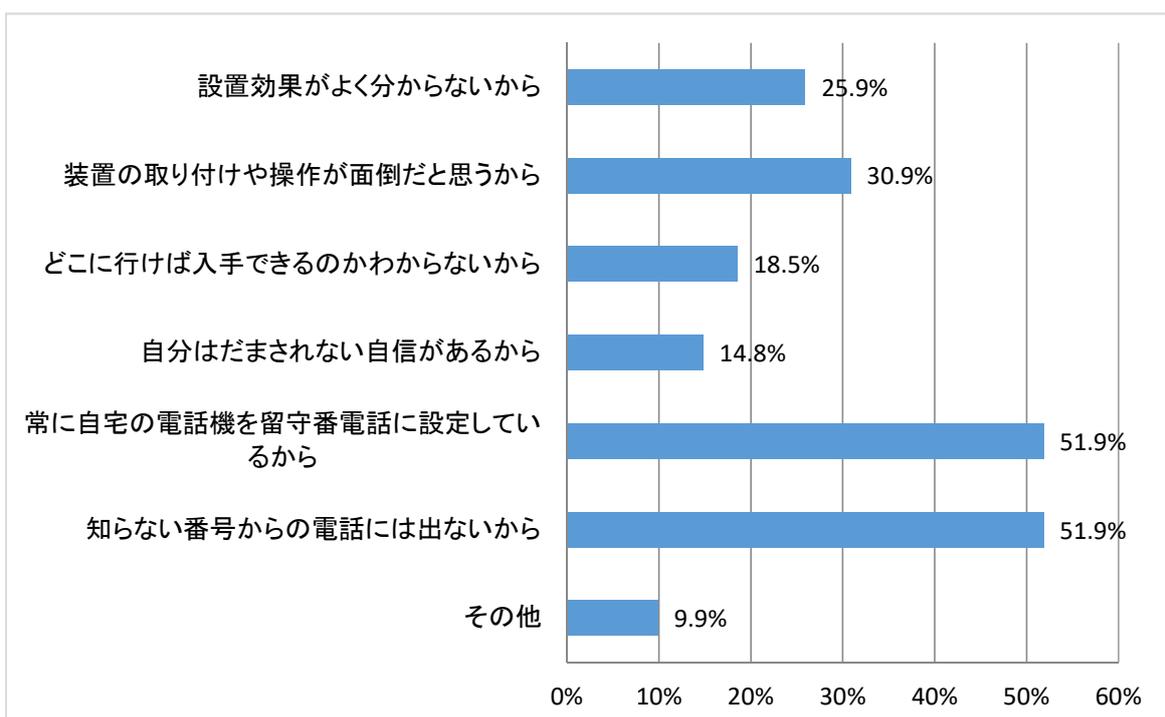
〔問12〕 あなたは、特殊詐欺の被害を防止するため振り込め詐欺撃退装置を設置してみたいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
設置してみたい	89	41.2%
設置するつもりはない	81	37.5%
自宅に固定電話が無い	45	20.8%
無回答	1	0.5%
計	216	100.0%



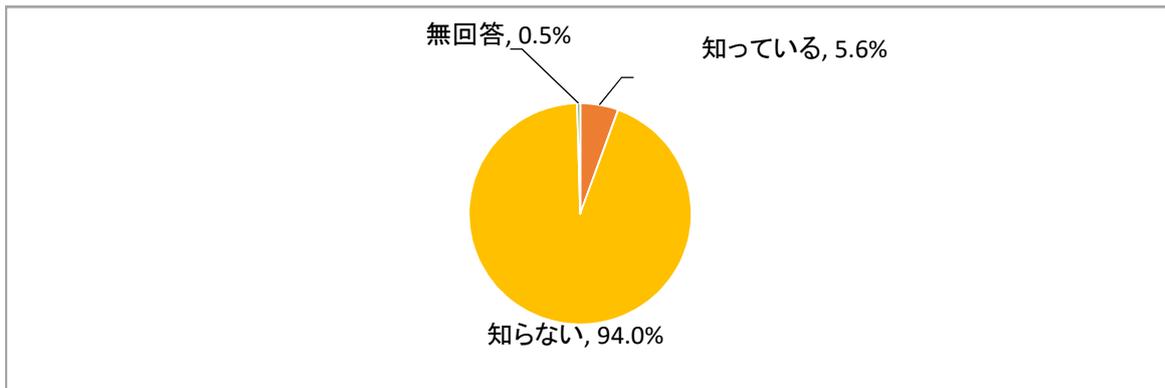
〔問12-1〕 問12で「設置するつもりはない」と答えた方にお伺いします。なぜそのように思いますか。次の中から3つまで選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
設置効果がよく分からないから	21	25.9%
装置の取り付けや操作が面倒だと思うから	25	30.9%
どこに行けば入手できるのかわからないから	15	18.5%
自分はだまされない自信があるから	12	14.8%
常に自宅の電話機を留守番電話に設定しているから	42	51.9%
知らない番号からの電話には出ないから	42	51.9%
その他	8	9.9%



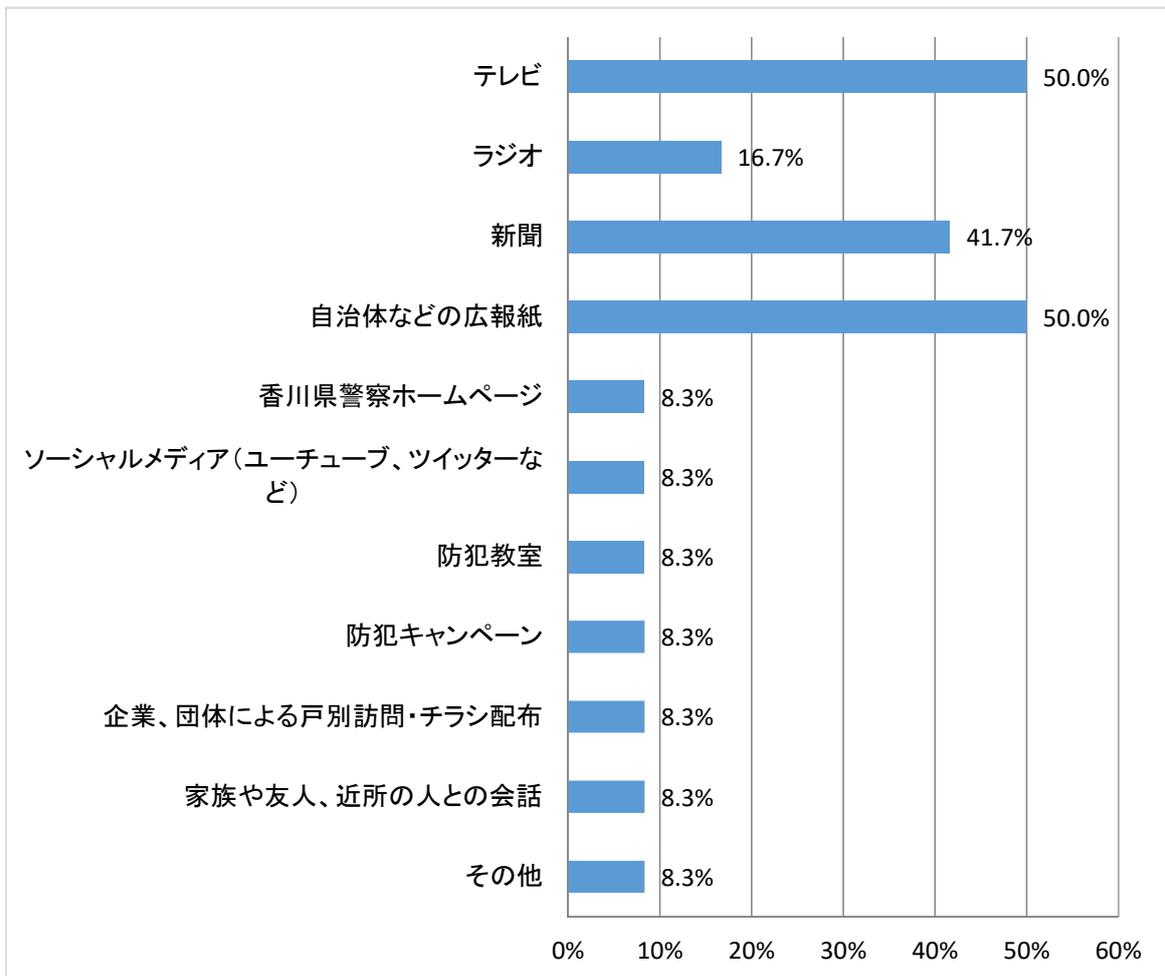
〔問13〕 香川県警察では「特殊詐欺被害防止コールセンター事業」を運用し、オペレーターが県民に直接架電して、特殊詐欺の手口やその対策について注意喚起などを行っています。あなたはそのことについて知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	12	5.6%
知らない	203	94.0%
無回答	1	0.5%
計	216	100.0%



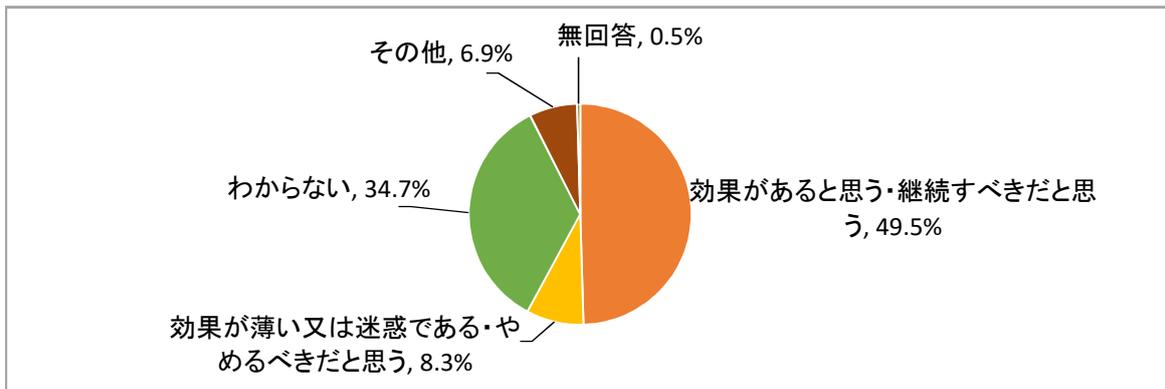
〔問13-1〕 問13で「知っている」と答えた方にお伺いします。あなたは、この事業を何で知りましたか。次の中からすべて選んで○をつけてください。

選択肢	回答者数	
	回答者数	構成比
テレビ	6	50.0%
ラジオ	2	16.7%
新聞	5	41.7%
自治体などの広報紙	6	50.0%
香川県警察ホームページ	1	8.3%
ソーシャルメディア(ユーチューブ、ツイッターなど)	1	8.3%
防犯教室	1	8.3%
防犯キャンペーン	1	8.3%
企業、団体による戸別訪問・チラシ配布	1	8.3%
家族や友人、近所の人との会話	1	8.3%
その他	1	8.3%



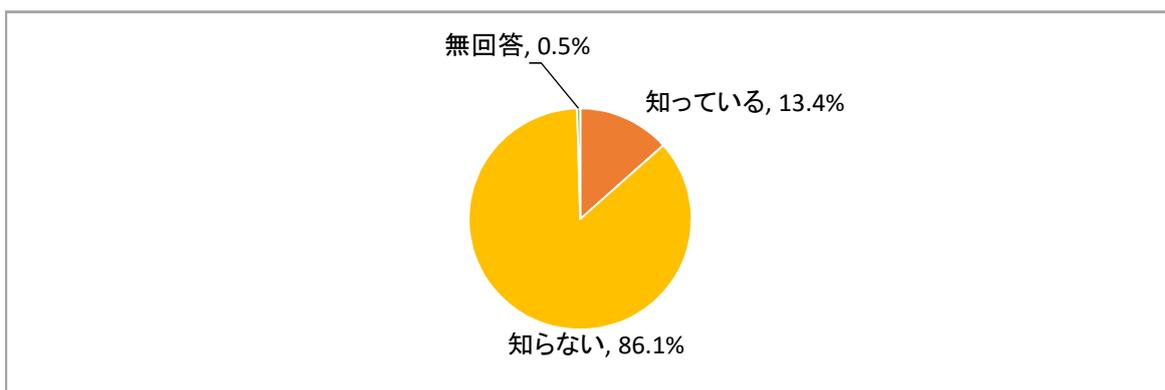
〔問14〕 「特殊詐欺被害防止コールセンター事業」についてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
効果があると思う・継続すべきだと思う	107	49.5%
効果が薄い又は迷惑である・やめるべきだと思う	18	8.3%
わからない	75	34.7%
その他	15	6.9%
無回答	1	0.5%
計	216	100.0%



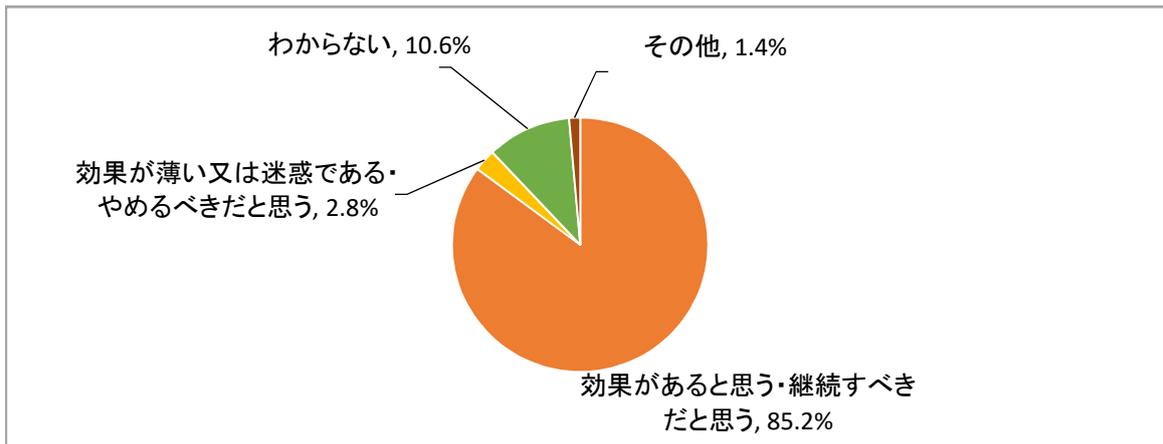
〔問15〕 特殊詐欺対策として平成27年4月1日から県内の金融機関において、高齢者の方が高額現金を引き出す場合には「預金小切手」の活用（通称「預手プラン」）を勧めています。あなたはそのことについて知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
知っている	29	13.4%
知らない	186	86.1%
無回答	1	0.5%
計	216	100.0%



〔問16〕 特殊詐欺対策として、金融機関において、高額な現金を取引き（出金・振込など）される方や、コンビニエンスストアにおいて高額の電子マネーを購入される方に対して職員などがその理由などをお尋ねする場合がありますが、あなたはそのことについてどう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

選択肢	回答者数	構成比
効果があると思う・継続すべきだと思う	184	85.2%
効果が薄い又は迷惑である・やめるべきだと思う	6	2.8%
わからない	23	10.6%
その他	3	1.4%
計	216	100.0%



※ 表中の構成比は、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。